

高圧ガス積載（バラ積み）車両点検票

【液石則49条】

【実施日】 令和6年10月 日 曜日

【天候】 晴れ・曇り・雨

【車両名/車両ナンバー】

【運転手】

【点検者】 保安協会

No.	点検項目	積載条件	点検項目 (良の場合は○、否の場合は×、無関係の場合は-を記入)	適・否
1	警戒標 	共通	() 車両の前部及び後部の見やすい場所に掲げられていますか？ () 警戒標のサイズ（横：車幅の30%以上、縦：横寸法の20%以上、または面積が600cm ² ）を有していますか？ () 文字は、「高圧ガス」で黒地に蛍光黄ですか？	適・否
2	防災工具 	可燃性ガス	() 赤旗 () 赤色合図灯または懐中電灯・電池、 () メガホン () ロープ（長さ15m以上×2本以上） () 漏洩検知液・石鹼水 () 車輪止め（2個以上） () 容器バルブ開閉ハンドル（ハンドルが装着されている場合を除く） () 容器バルブグランドスパナ又はモンキレンチ () 革手袋	適・否
3	消火器 	可燃性ガス ※消火剤は粉末	() 液化ガス150kg以下：B-3 以上 × 1個以上 () 1000kg≧液化ガス>150kg：B-10 以上 × 1個以上 () 液化ガス1000kgを超える：B-10 以上 × 2個以上	適・否
4	携行書面 	イエローカード 可燃性ガス	() 携帯している。 () 裏面の緊急連絡先の名称、電話番号は最新の状態である。	適・否
5	積載方法 	ロープ掛け	共通 () 容器をロープ等により車両に固定するとともに、他の積載物の動揺による影響を受けないようにしていますか？ () ロープ固定しない場合、下記の条件をすべて満たしていますか？ ①車両の側板の高さが容器の2/3以上 ②木枠、角材等を使用して確実に固定 ③容器後面と車両後面が30cm以上離してある場合 (又は、補強バンパーSS400相当材を付けた場合)	適・否
		荷台後方間隙	共通 () 容器後面と車両後面が30cm離していない場合、下記の条件を満たしていますか？ ①補強バンパーSS400相当材を設けた場合 ②容器後面と車両後部の側板との間に10cm以上の緩衝材（自動車用タイヤ、毛布、フェルト、シート等）を挟んである場合	適・否
	ガスの種類・状態	液化ガス	() 立積み又は斜め積みをしていますか？	適・否
	混載	可燃性ガス &酸素	() 同一の車両に積載する場合、バルブが相互に向き合わないようにしていますか？ 例1) 底部と頭部を互い違いにして向き合わないようにする。 例2) 容器の間に不燃性、難燃性の遮蔽物を設ける。	適・否